

日本共産党
参議院議員

紙 智子

国会報告

いのち最優先、希望ある政治へ



東日本大震災と福島第1原発事故から10年にあたり、オンラインで意見交換＝3月10日

「いのちと五輪とどっちが大事?」「戦闘機より病院でしょう!」「食べられない人を助けられない政治を、このまま続けさせていいの?」、かつてない問いかけがされています。いのちと暮らしを守り、人間の尊厳を大事にする政治に、今こそ政権交代の時。一緒に新しい政治を作りましょう!

いのちと暮らし応援の政治を

紙議員はコロナ禍、オンライン対話など現場に寄り添い、いのちと暮らしを優先する論戦をおこないました。札幌市では5月連休に五輪のマラソンテスト大会が強行され、コロナ患者が入院できず療養施設も足りなくなっている実態や、病床や医師・看護師の確保を求めるとともに、感染拡大が急増していることを示し「いのちを守ることを最優先し五輪は中止すべきだ」と迫りました。

岩淵友参院議員とともに業者、農林漁業者を支援する持続化給付金や労働者の休業支援金の運用改善、ワクチン接種、生活困窮者や学生への食料支援、米価や魚価

の下落、木材価格が高騰するウッドショック対策等を政府に求めました。



参院議運委＝5月28日

函館「朝市」で話を聞く＝2月19日



震災10年、汚染水の海洋放出はやめよ

今年、東日本大震災、福島原発事故から10年です。3月10日に、志位和夫委員長が「東日本大震災と東京電力福島第1原発事故から10年を迎えるにあたり」を発表。平沢勝栄復興相に手渡し要請しました。

福島原発事故の汚染水をめぐるたたかいは、大きな局面を迎えました。政府は、4月13日に汚染水の海洋放出を決定。紙議員は、梶山弘志経産相への申し入れをはじめ、「現場の声を無視した海洋放出の強行は、福島だけ

でなく懸念を持つ多くの国民、漁業者を切り捨てるものだ」と迫りました。



核兵器禁止条約が発効、歴史的な年。梶山和也前衆院議員と「6・9行動」

2021年夏号

発行 ● 紙智子・国会事務所 〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1 参議院議員会館710
☎03-6550-0710 FAX03-6551-0710

● ホームページは 紙智子 検索

コロナ禍、脆弱な農政を「いのち、環境」優先の農政に

●食料支援制度の創設を

紙議員はコロナ禍、生活困窮者や学生の暮らしを支えるために、備蓄米の無償提供の規模を拡大するよう政府にせまるとともに、アメリカでは政府が農産物を買入れ10兆円規模の食料支援をしていることを明らかにし、日本でも食料支援制度の創設を求めました。

●ストップ歯止めなき輸入自由化

紙議員は、RCEP（地域的な包括的連携協定）には関税率が10%を越える農林水産物が822品目もあり、野菜等へ影響が大きいとし、さらなる自由化に反対しました。



RCEP承認案に抗議＝4月22日

●米つくって飯食えない。過剰米の隔離を

コロナ禍、需要が減少し米価が下落。紙議員は過剰米は市場から隔離すること、輸入米（ミニマムアクセス米）の輸入量を削減するよう求めました。



●ウッドショック対策と輸入依存の林政の転換を

コロナ禍、米中で木材需要が増大し木材価格が高騰する「ウッドショック」の影響で、輸入木材価格が高騰し建材不足が発生し、住宅メーカー、工務店、生産者団体に影響が出ています。紙議員は、ウッドショック対策とともに、外材に依存した林業政策の脆弱性が表面化したとし転換を求めました。

東日本大震災から10年、支援をとめるな！



陸前高田の奇跡の1本松(紙撮影)

紙議員は、いまだ十分な支援が届かない被災者、沿岸漁業者、水産加工業者の実態把握と支援を要求。加算支援金の継続、災害ケースマネジメントを国の制度に位置づけるよう求めると、防災担当相は「災害ケースマネジメントは重要」と答えました。

新幹線トンネル工事、機構の隠蔽体質ただす

JR北海道新幹線の渡島トンネル工事で環境基準の270倍を超える猛毒ヒ素を含んだ有害残土が出土した問題で、



北斗市で機構から説明を聞く＝2月18日

紙議員は、鉄道運輸機構が1年も情報を隠し、国には2年も報告していなかったとし、隠蔽体質をただすとともに、工事の中止を求めました。

アイヌ新法、具体化と見直しに向けた取り組みを

アイヌ新法が成立して2年、見直しまであと2年余です。紙議員は、アイヌ語の話者の育成や自治体の計画づくりはアイヌ民族の意向に沿うこと、アットゥシ（織物）を作るためのオヒョウの木を入手するための支援を求めました。新法を受けてアイヌ共用林野の設定、サケ採捕は運用改善が行われました。



小川早苗さんのアトリエにて＝5月1日

国会で取り上げたテーマ

- 養鶏疑惑・アキタフーズ事件を追求
- 100万円の有機農業をめざす「みどり戦略」
- 自伐型林業の支援拡充を
- 生乳流通改革、ホクレン分割論は容認できない
- 大雪並びに凍霜害被害の支援
- ゲノム編集ギャバトマトの無償配布問題
- 千島元島民の後継者対策
- 日本軍「慰安婦」問題で政府の姿勢ただす



東京の多喜二祭で記念講演＝2月20日



LGBT平等法制定を求める要請を受ける＝4月2日



ウイメンズアクション行動＝2月22日